



インタビュー内容

【NPO法人大阪府北部コミュニティカレッジ】

Q 1. 主に行っておられる事業について教えてください。

A. シニアの生きがいと元気づくりを支援し、「高齢者が高齢者を支える社会」に協力しながら心豊かな地域コミュニティの活性化を目的に、主に北摂地域の高齢者を対象として、①年度制講座 ②短期特別講座 ③公開講座などの講座事業を実施しています。また、他団体との協働事業として、④ふれあい歩こう会（障がい者と町歩き）⑤おもちゃ作り教室（親子向け）などを実施しています。

Q 2. 条例指定を取得しようと思った理由や、条例指定取得までのエピソードをお聞かせください。

A. (1) NPO開設7期を迎え、より財政基盤の強化と地域活動の一層の充実を図り、福祉の増進に寄与する寄附金を受け入れた地域貢献活動の実施を目的に、個人寄附者への府民税の還元制度のある条例指定の取得を考えました。また、法人寄附者への還元制度のある認定NPO法人指定のPSTへの適合も併せて考えました。

A. (2) 条例指定取得までのエピソードは何かありますか。
当初の申請から指定を得るまで一年以上の期間を要し、提出書類の準備、申請提出後の不備補正、実地調査への対応、審議会でのヒアリングの厳しさなど条例指定の重みを感じ、他団体との協働の重要性を再認識させられました。

Q 3. 条例指定取得後変化について

A. (1) 条例取得に伴い、周囲からの評価が変わったと感じた点がありますか。
特に府北部各行政（6市1町）からの高い評価をいただき、責任の重さを感じています。

A. (2) 寄附に関して何か変化がありましたか。
今年度は新型コロナウイルス感染拡大により、法人へは寄附金のお願いができていません。

Q 4. 多くの方から寄附を集めるためにどのような工夫をされているか教えてください。

A. 寄附金依頼用のリーフレットを税額控除がより分かりやすいような解説図入りで作成、また年に3～4回発行するONCCニュースに寄附のお願い記事を掲載するとともに、HPに条例指定NPO認証の記事と併せて寄附のお願いを掲載しています。

現在、新型コロナウイルス感染拡大で活動がままならない状況ではありますが、来年度に向けてこどもキッズベンチャーの立ち上げを準備しており、条例指定の主眼である多くの他団体との協働として、実施を予定しています。

Q5. これから条例指定を取得したいと思っておられるNPO法人へのアドバイスをお願いします。

A. 団体構成員のみに向けた活動にとどまらず、協働を通じてより広く社会活動に目を向けるきっかけづくりにも役立つものです。今後、地域貢献活動を協働で進めていくNPOの各団体には条例指定の取得を推奨していくように心がけます。